



あさひ

昼夜の寒暖差も徐々に大きくなり、服装の調整が難しい季節です。

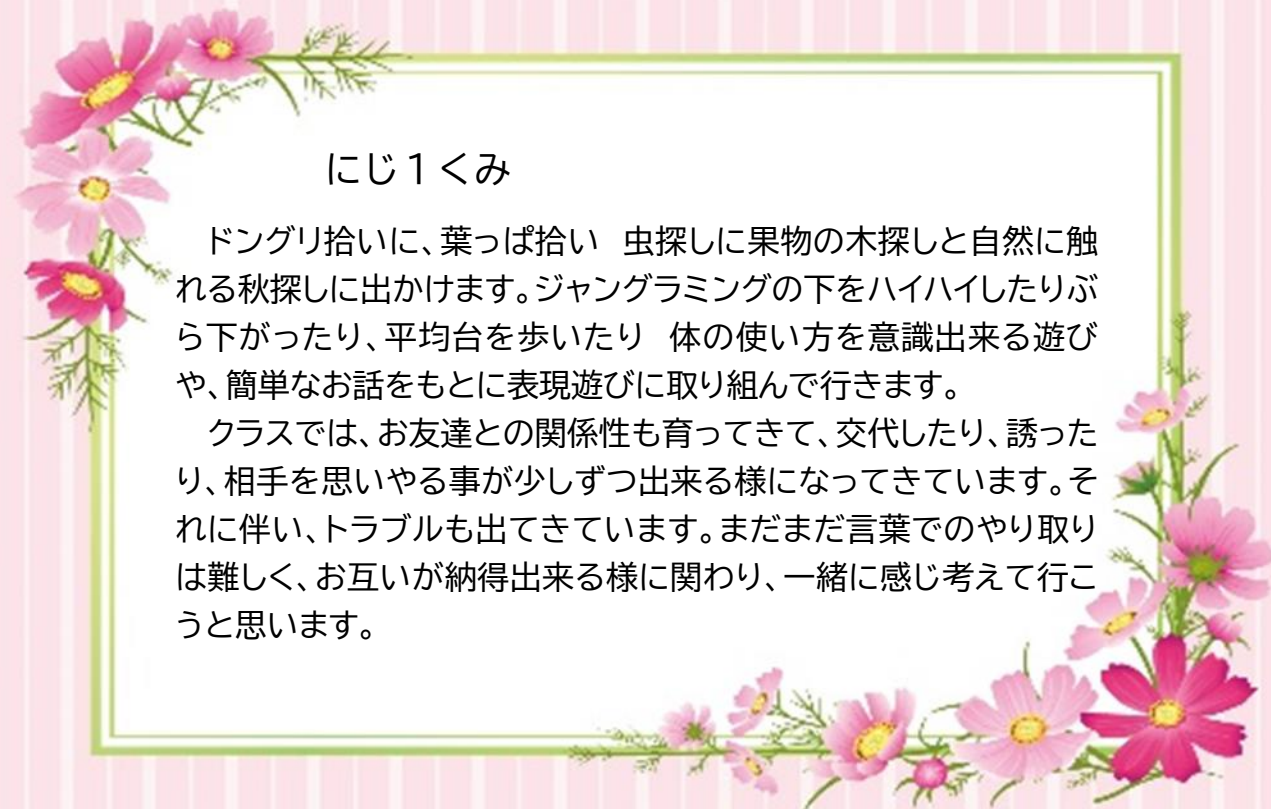
お天気や気温の変化を見ながら、子どもたちが元気いっぱいにごせるよう配慮していきたいと考えています。

先月は、たくさん散歩に出かけ、様々な自然に触れながら身体を目一杯に動かし、天気の良い日には夕方にも園庭に出て過ごすなどしました。散歩では保育教諭と手を繋いで歩き、身体を支えて歩く練習をしています。今月もたくさん散歩に出かけ、一緒に様々な発見をしていきたいです。また寒さに負けないように体操をし、追いかっこをし、運動機能の発達を促していきたいと思えます。夕方にも外に出て砂遊びなどを行い、想像力や創造力が広がるように充実して過ごして行きます。

ひかりぐみ

日が暮れるのが一段と早くなり、朝晩の冷え込みに晩秋を感じさせる季節となりました。

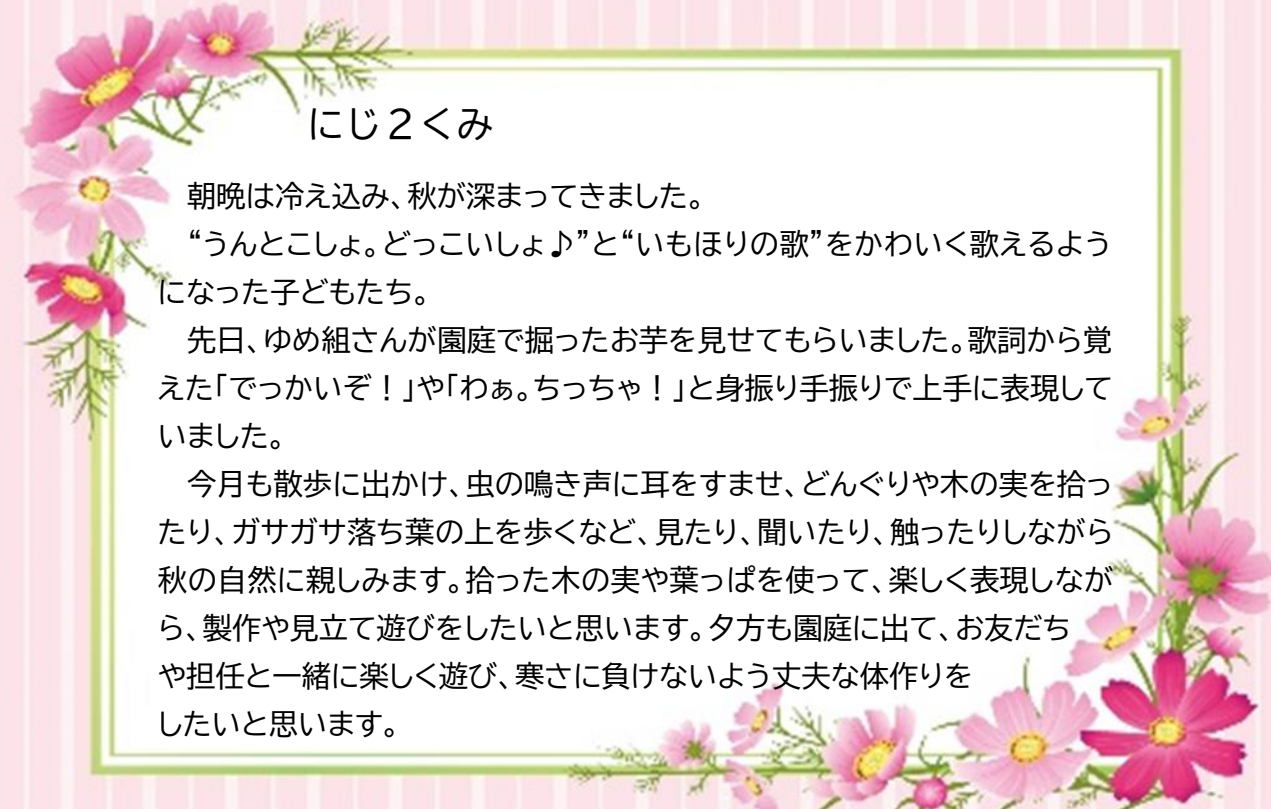
季節の変わり目で体調を崩しやすい時期ですが、一人ひとりの健康状態を把握し、元気に過ごせるようにしていきたいと思えます。日中は気持ちの良い気候になり、お散歩に出掛けることも多くなりました。誘導ロープにも慣れ、赤い輪っかをしっかりと握って歩く姿に、逞しさを感じるようになりました。「どんぐりころころ」「まつぼっくり」などの歌を元気な声で歌いながら歩いたり、レモンや橙の木を見たり、ちょうちょや赤とんぼを見つけたり天田神社ではどんぐりを拾ったりと、秋の自然にたくさん気付いたり触れたりしています。タイミング良く、京阪電車のトーマス号が来るのが見えると、子どもたちは大喜びで「バイバイ」と元気な声で手を振り、電車が見えなくなるまでじっと見つめています。第二園庭で遊ぶことも大好きな子どもたち、今月は子どもたちの世界を広げ、第一園庭に出て、体操をしたり、走ったり、電車ごっこ、しっぽ取り遊び、玉入れなど身体をたくさん使う遊びをどんどん取り入れていきたいと思えます。



にじ1くみ

どんぐり拾いに、葉っぱ拾い 虫探しに果物の木探しと自然に触れる秋探しに出かけます。ジャングラミングの下をハイハイしたりぶら下がったり、平均台を歩いたり 体の使い方を意識出来る遊びや、簡単なお話をもとに表現遊びに取り組んで行きます。

クラスでは、お友達との関係性も育ってきて、交代したり、誘ったり、相手を思いやる事が少しずつ出来る様になってきています。それに伴い、トラブルも出てきています。まだまだ言葉でのやり取りは難しく、お互いが納得出来る様に関わり、一緒に感じ考えて行こうと思います。



にじ2くみ

朝晩は冷え込み、秋が深まってきました。

“うんとこしょ。どっこいしょ♪”と“いもほりの歌”をかわいく歌えるようになった子どもたち。

先日、ゆめ組さんが園庭で掘ったお芋を見せてもらいました。歌詞から覚えた「でっかいぞ！」や「わあ。ちっちゃ！」と身振り手振りで上手に表現していました。

今月も散歩に出かけ、虫の鳴き声に耳をすませ、どんぐりや木の実を拾ったり、ガサガサ落ち葉の上を歩くなど、見たり、聞いたり、触ったりしながら秋の自然に親しみます。拾った木の実や葉っぱを使って、楽しく表現しながら、製作や見立て遊びをしたいと思います。夕方も園庭に出て、お友だちや担任と一緒に楽しく遊び、寒さに負けないよう丈夫な体作りをしたいと思います。